

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すくすく塾大元			
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日 ~ 令和8年 1月 17日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42人	(回答者数)	27人
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日 ~ 令和8年 1月 17日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 23日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの特性を理解し個別支援をすることで、一人一人に合ったオーダーメイドの支援が出来ている事。	・個々の習得状況に合わせて、学習支援や社会性の構築が身に付くよう支援を行っている。	・個別支援で獲得出来た事を小集団や実際の生活場面で発揮出来るよう支援していく。 ・職員間で知識や情報を共有し、支援を深めていく。
2	・活動スペースが十分に確保されている事。	・学習と活動スペースを分け、集中して取り組める環境作りを意識している。 ・個別や小グループでの活動に応じて、安全面と楽しさを感じられるよう意識している。	・より安全に活動出来るよう支援していく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員配置。	・支援の質の向上に積極的に取り組みつつ、なおかつ長期的に勤務出来る人材の確保。	・積極的な人材確保。
2	・保護者様同士の交流の場。	・ニーズの把握ができていなかった。	・長期休みなどを利用し、保護者様同士の交流会を計画する。
3	・非常時の対応。	・座学は行っているが、避難訓練など実際を想定したもの一緒に行う。	・事前の保護者への連絡や支援時間の確保。 ・マニュアルの掲示を分かりやすくする。